



倉敷市立玉島西中学校

校長室だより

校訓：誠実に たくましく

第20号

令和6年2月21日（水）

2年生が立志式で決意表明をしました。

2月9日（金）の1・2年授業参観で、2年生が立志式を行いました。「立志式」とは、少年期から青年期へと大きく成長する満14歳（数え年の15歳）の時期に、自分の将来について深く考え、志を立てる誓いの儀式として行われてきたものです。

今年も2年生の皆さんは、立志式に向けてそれぞれ今の自分を見つめ、これからの自分がどうあるべきかを作文にまとめたり、「座右の銘」を金扇に記したりしていました。式の中では、学年代表生徒が「立志のことば」を、学級代表生徒が「決意のことば」を発表しました。式の中で、儒学を興した孔子が「吾十有五歳にして学に志し…」と述べたと『論語』に記されていることや、日本でも幕末に活躍した橋本左内という人物が十五歳の元服の時、『啓発録』を記したというお話をしました。橋本左内が挙げた五か条のうち二つを式の中で紹介しましたが、他の三つも合わせて簡単に紹介します。



- 一、「稚心を去る」：幼稚な甘えた心や親への依存心をなくし、自分を研鑽することが大切。
- 二、「氣を振るう」：負けてたまるかという強い気持ちを持って、困難に立ち向かうこと大切。
- 三、「志を立つ」：自分の人生の夢や目標を持ち、それに向かって努力することが大切
- 四、「学を勤める」：先人の行いや学問を学び、それを世の中のために正しく生かすことが大切。
- 五、「交友を択ぶ」：互いに切磋琢磨できる良き友や仲間が大切

今年の立志式は3年ぶりに保護者の方々に臨席いただくことができました。お子さまの人生の節目の一つに立ち会っていただくことができたことは、とてもありがたかったです。

新入生説明会を実施しました



2月14日（水）に新入生説明会を実施しました。4年ぶりに児童・保護者ともに参加いただくことができた説明会でした。始めに児童の皆さんは中学校の校舎や授業の様子などを見学し、その後、中学校の学習や生活についての話を聞きました。小学6年生の皆さんは、今は小学校6年間の総まとめの時期を過ごしており、1か月後には卒業式を、そして2か月後には中学校の入学式を迎えます。先輩となる1・2年生の皆さんは、自分が中学1年生の時に心配だったこと、困ったこと、励まされたことなどを思い出しながら、新入生が中学校生活を笑顔で過ごせるよう、上級生としてどのような態度で接したらよいか考えておいてくださいね。

良寛椿の会主催第3回全国短歌俳句会で多数入賞！

2月18日（日）に玉島市民文化交流センターで、良寛椿の会主催の第3回全国短歌俳句会表彰式が行われました。本校からは3年生6名が受賞しています。短歌の部ではジュニアの部の第一席・二席・三席と特別賞を玉島西中生徒が受賞、俳句の部でも特別賞を受賞しました。地元玉島良寛椿の会が主催している短歌俳句会ですが、今年度は全国から1200通を超える応募があり（そのうちジュニアの部は770通）、その中からの受賞です。国語の授業の中で制作し推敲した句がこのような形で認められたのはとても素晴らしいことだと思います。生徒玄関に作品を掲示していますので、短歌・俳句の授業を思い出しながらかみ鑑賞してみてください。1・2年生の皆さんの来年の短歌・俳句作りの参考になるかもしれません。（惜しくも選に漏れた作品も拝見しましたが、中学校生活の様々な場面が切り取られた素晴らしい句ばかりでしたよ！）



